

三條北ロータリークラブ週報

No. 6



フランチエスコ・アレツォ RI 会長

第 2560 地区：室賀信宏ガバナー

三條北 RC：羽賀一真会長

「よいことのために手を取りあおう」

～UNITE FOR GOOD～

「ロータリーで善の循環を」

「初心にかえって新しいことへの挑戦」



会長：羽賀一真 幹事：森 宏 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12：30～13：30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

◆本日の行事：「新会員卓話」

◆本日の出席：47名中30名

◆先々回の出席率：46名中37名 80.43%

(前年同期 82.69%)

◆本日のビジター：

丸山行彦様 (三條 RC) 渡辺良一様(三條 RC)

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

ありませんでした。

* 本日の配布書類等

・ 月信 8月号(閲覧) ・ 週報 No.1806(HP)

・ フードバンクへの食品寄付のお願い

会長挨拶：羽賀一真 会長



みなさん、こんにちは！お盆休みはいかがお過ごしでしたでしょうか。

さて、この時期の風物詩と言えは高校野球ですね。今日 8/19(火)は準々決勝です。お盆の真ただ中の 8/13(水)に、新潟県代表の中越高校 vs 関東第一の試合をテレビで見ました。残念ながら中越高校は初戦敗退でしたが、対戦相手だった関東第一は今日の準々決勝にまで進んでいるほどの強豪校ですがそれを相手に先制点をあげたりして見せ場は作りました。胸を張って帰って来てほしいと思います。

その中越高校の試合日程は、当初の予定では 8/12(火)の連休谷間の平日だったと思います。それが大会日程の初めのほうの大雨順延で日程がずれて、8/13(水)のお盆連休後半になったと思います。三條新聞の記事でも、確か、いい湯らていのパブリックビューイングも予定では 8/12(火)に行なう、と書いてあったかと思いますが、どうなったのでしょうか。

現在、高校野球全国大会について、このように天候不順で中止順延になることや、温暖化による異常な猛暑で選手たちが熱中症になる危険性などを鑑みて、甲子園球場ではなく、他のドーム球場で行なったらどうか、という議論がされているそうです。実際に中越高校 vs 関東第一の試合をテレビで見えていても、選手が熱中症で次々と運ばれて

いるのを見て、痛々しく思いました。昔はここまで暑くなかったのでしょうか。

しかし、高校野球の選手たちは、小さな頃から聖地「甲子園」を目指してきたわけで、その伝統も重んじるべきなのでは？というジレンマもあるでしょう。また、なぜわざわざ真夏の危険な猛暑の昼間の炎天下、甲子園で行なうのか？簡単に言う「夏休みだから」選手も大人も来られる、冬にはできない、秋だと大学入試に影響が出る、何といっても「甲子園ブランド」などという経済効果もある、だから根性で何とかしろ、という、いわゆる「大人の事情」もあるそうです。どうするべきなのか、難しいところですが、将来ある高校生の選手の健康を最優先で考えてもらいたいものです。

ところで、先日 2 個切除した大腸ポリープの結果が出ました。2 個とも良性でホッとしたところです。検査と切除をしたのは、どうや胃腸科ですが、診察の終わりに、僕のほうから「銅冶先生は三條南 RC ですよ？僕は三條北 RC の今年度会長の羽賀です。三之町病院の森宏先生から幹事をやっていただいております。」とあいさつしたところ、銅冶先生はにっこり笑ってくださいました。どうや胃腸科は先生のお人柄も素晴らしく、お医者さんとしての腕も確かだと三條市内でも評判の名医なので、みなさんもぜひ胃腸に関しては、せっかくなら同じロータリーの、どうや胃腸科の先生に、脳神経外科は三之町病院で診てもらいましょう！





幹事報告：森 宏 幹事

- ・ロータリー囲碁同好会より、「第23回ロータリー全国囲碁大会のご案内」
日時：11月8日(土)10:00～ 会場：東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室
- ・三条市青少年育成市民会議より、
「第21回私のメッセージ三条市小学生大会の後援について(御依頼)」



委員会報告：石黒 隆夫 社会奉仕委員長

今年度は皆さまより提供いただける食品を集め、フードバンクへ寄付する事と致しました。ご家庭や会社で消費予定のない食品がありましたら、随時事務局へ持ち寄りをお願いいたします。また、提供できる食品の無い方は「フードバンク募金BOX」もご用意いたしますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

【募集する食品例】

レトルト食品、缶詰、インスタント食品、乾麺(そば・うどん・パスタ等)、米(精米1年以内)、調味料お菓子、飲料(ペットボトル・紙パック等)

【お願い】未開封・賞味期限(1カ月以上が理想)に余裕のあるもの。
アルコール類や生鮮食品は対象外です。



ロータリー財団 BOX

8月19日現在累計 95,000円

- | | |
|---------|--|
| 外山 晴一 君 | 協力します。 |
| 石川 一昭 君 | 今日は遅れて行きますのでお詫びです。まだまだ暑いので体調にはご注意ください。 |
| 羽賀 一真 君 | 伊藤博之さんの卓話に感謝！今日はどんなお話をしてくださるのでしょうか。 |
| 森 宏 君 | 三条ロータリークラブ 丸山行彦様、渡辺良一様を歓迎して。 |
| 米山 忠俊 君 | お盆も過ぎようやく通常に戻りました。本日伊藤会員の卓話、有り難うございます。 |
| 石黒 隆夫 君 | 伊藤さん「新会員卓話」ありがとうございます。 |
| 松山 浩仁 君 | 伊藤さん、本日の卓話 楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いします。 |
| 星野 義男 君 | 伊藤会員の卓話に感謝します。 |
| 福岡 信行 君 | 伊藤さんの卓話、楽しみにしています。 |

米山奨学 BOX

8月19日現在累計 75,000円

- | | |
|---------|--|
| 外山 晴一 君 | 協力します。 |
| 石川 一昭 君 | 毎日が暑いのですが大橋委員長のエクボを見たら暑さも吹っ飛んでしまいます。
大橋委員長！話すときはワントーンあげてお話ししましたら更に素敵になりますよ！ |
| 羽賀 一真 君 | 伊藤さんの卓話 楽しみです。 |
| 森 宏 君 | 協力します。 |
| 湊岡 茂 君 | BOXに協力。 |
| 長谷川千佳 君 | 桂子さん、協力します。 |
| 野崎 喜嗣 君 | 伊藤さん、本日の卓話、楽しみにしております！ |
| 大橋 桂子 君 | 先回、石川一昭さんのBOXへの口数を言い忘れてしまいました。大変申し訳ございませんでした。理由は不明ですが2,000円が11万になったのに5口のみでした。 |
| 斎藤 良行 君 | 協力します。伊藤さん、卓話よろしくをお願いします。 |



スマイル BOX

8月19日現在累計 195,000円

- | | |
|--------------|--|
| 丸山行彦様(三条 RC) | |
| 渡辺良一様(三条 RC) | おじゃま致します。実家に帰ったような気分で来ました。よろしくお願い致します。 |
| 外山 晴一 君 | 協力します。 |
| 石川 一昭 君 | 本日の卓話、伊藤会員に感謝して!! |
| 長谷川千佳 君 | 渡辺さん、丸山さん、ようこそ北ロータリーのカレーの日に来て頂き、楽しんで行って下さい。
伊藤さん楽しみにしています。宜しくおねがいします。 |
| 羽賀 一真 君 | 三条 RC 丸山行彦様、渡辺良一様、ようこそいらっしゃいました。
三条ロイヤルホテルのカレーライスは美味しいですよ！ |
| 森 宏 君 | 先週は山中湖・河口湖観光して来ました。 |
| 斎藤孝之輔 君 | 伊藤さんの卓話、楽しみです。三条ロータリークラブ丸山様・渡辺様、ようこそ北クラブへ。 |
| 佐藤 義英 君 | 三条 RC 渡辺さん、丸山さんを歓迎して、BOXに協力!! |
| 大野 信一 君 | 改めてよろしくお願い致します。 |



金子太一郎 君 伊藤さんの卓話、楽しみにしています。
落合 益夫 君 BOXに協力。
武田 恒夫 君 三条RC丸山様、渡辺様ようこそお越し頂きました。ありがとうございます。
佐渡ツアーが懐かしいです。伊藤さんファイト!!
花井 知之 君 協力します。
外山 裕一 君 BOXに協力。
斎藤 良行 君 先日、田崎君にゴルフ勝ちました。これで3連勝中! ということで…。
田崎 尚志 君 皆様ご協力ありがとうございました。

本日の行事:「新会員卓話」



「人生における4つの柱」

プルデンシャル生命保険株式会社 部長 伊藤 博之 会員

皆さんこんにちは。3月より入会させていただきました伊藤博之と申します。プルデンシャル生命保険株式会社 新潟支社でライフプランナーという生命保険営業職をしております。入会のご縁を頂戴しました野崎さんと羽賀さんには、本当に感謝しております。ありがとうございます。

さて、今日は、私の人生における4つの柱
①仕事 ②音楽 ③障害児・者支援 ④業界団体での活動についてお話させていただきます。

その前に一つ、実はロータリークラブに入会することに、最初はかなり躊躇がありました。「とても自分が入れる組織ではないのではないか？」地元のいわゆる名士の方々に組織されていると感じていたからです。そんな中、昨年6月に卓話の機会をいただきました。その後、市内外のロータリアンの知人から「卓話をきっかけに誘われるんだよ」と聞いて、なるほど自分もそうだったんだと・・・

実際に入会してみると、ただでさえ気が利かない私に、毎回様々な先輩方からご配慮いただいていることを感じて、これがロータリーの風土なんだなあと思いました。この場をご一緒できていることにあらためて感謝致します。

① 第一の柱：仕事

バブル真只中の売り手市場の平成2年、私は三条信用金庫に入庫しました。最初の4年間は内部事務、うち約3年は融資業務。数学は苦手でしたが、算数は得意だったもので、財務分析は当時から好きでした。その後、結婚した26歳の時、新潟で営業デビュー。上司に恵まれ「お前はまだやること無いんだから、毎日時間を決めて新規開拓をするように」と言われて、財務分析を種に法人の新規開拓をしていました。

後でわかったことだったのですが、新規開拓が全店で1位だったらしく、嵐南の事業所が多い島田支店に転勤となり、法人開拓専担者として活動

していました。

31歳の時、「融資部」か「新店舗開設準備」かどちらかを選ぶように言われて、役員が大勢いらっしゃる本店5階「融資部」よりは、裁量のありそうな「新店舗開設準備」を選択しました。今の本成寺支店です。当時の常務からマーケティングを指示され、また事前に担当する法人の財務をひととおり把握して、必要な融資額を提案する現場は楽しく、自己有用感に溢れていました。しかし、開店前後に倒産しそうな先も既に5先もありました。うち2先は優良企業へと再生され、現在の仕事でもご縁があり、相続対策で携わらせていただいています。

その後、燕支店に転勤、34歳の時にプルデンシャル生命からの声掛けがありました。当時は営業で1位になった人にしか、プルデンシャルは声を掛けないと言われていました。「ヘッドハンティングのお話です」と電話があった時には、実はちょっと嬉しかったのですが、今となっては「純粋で一生懸命なお調子者」タイプが多く入社する会社であることに気づきました。

安定した給与を得られるといった守りに入らず、完全歩合で且つ生命保険という営業で最も難しいと言われる世界に挑戦してみて、本当に良かったと今は思います。自分にしかできない仕事がありますので。入社後は、週3件を連続80週継続し、順調なスタートでした。

ニードセールスという「潜在的に必要な課題を発見して、それを解決するのに最も合理的な手段として生命保険を提示する」という王道で行くと決めていたので、23年経った今でも取引が無くなった先は全体の2%です。(個人780世帯・法人92先)

その後、3年目に「誰もなり手がいない(固定給4万円+歩合)」と言われていた営業管理職に男気を出して手を挙げて、自ら就きました。

弊社はキャリアパスがあり、営業専門職と営業管理職を自分で選べます。組織はフラットなので、

どちらが偉いということもありません。営業管理職の仕事は、自分よりできる営業を採用し、さらに長く売れ続けるために育成することです。私にとって全く不向きでした。

年間 143 人の他業種の営業と面談し、そのうち 43 人を動機付けて会社での研修に連れてきて、入社希望の 11 人を面接して 2 人合格。うち 1 人のみようやく採用。全力で育成しましたが、成功させてあげることができませんでした。そのうちキャリアの長い先輩からミーティングで責められるようになり、涙が突然止まらなくなり、心が壊れた音がしました。たった 1 年でしたが、誰の役にも立っていない。営業管理職を降りよう。と。

その頃、三条エコノミークラブに属していた私に、次年度会長から「経営塾」という委員会を新設するから、その委員長をやって欲しいという話がありました。「自分の営業所をうまく経営できずに潰してしまったばかりなので、そんな私が経営塾の企画を受けるわけにはいかない」と伝えた時「そういう失敗も含めて、みんなに教えてあげて欲しい」と言われた時には、何とも言えない気持ちになったことを今も覚えています。

※その頃、エコノミークラブで一緒にいたのが、野崎さんや小林さん、吉川さんでした。

その後、また営業職に戻り、山あり谷ありの連続。暗黒の時代に入ります。それでも、2017 年には副部長、2023 年には部長職に就くことができました。弊社の昇格基準は、保有契約(自分がお預かりし且つ継続中のご契約)の件数と初年度年換算手数料)によって決まります。私はものすごく売れた営業マンではありませんでしたが、解約の少ない営業マンでしたので、長く続けてきた分だけ保有契約が多くなり、結果として昇格に至りました。

お預かりしているご契約が多いということは、それだけ責任も負っているということ。70 歳までに後輩に引継いでいきたいと考えています。(W 担当制度・マイスター制度＝現在 3 人のお弟子さんがいます)

余談ではありますが、私は一人っ子でして、未だに集団行動があまり得意ではありません。その反面、一人でじっくり考えて、新しい解を導き出すことが好きです。強みと弱みは表裏一体であることを理解し、自分の不足を人様の力をお借りして補っていただくことで、困難な課題を解決していくことに面白みを感じています。

皆さまのお力をお借りすることもあるかと存じますが、その節はどうぞよろしくお願い致します。

② 第二の柱：バンド活動

私は 6 つほどのバンドに所属しておりまして、

シャウト系ボーカルとブルースハープという 10 穴のハーモニカを担当しています。ジャンルは Rock, Jazz, Blues。毎月の Jam Session 含め年 40 ステージに立ちます。これまでインディーズではありますが、CD 制作 4 枚に参加し、今後もう 1 枚レコーディングのお誘いをいただいております。音楽は、国籍も老若男女も問わず、通じ合うことができます。

③ 第三の柱：障害児・者支援

私のライフワークとして「障害児・者の支援」があります。特別支援学校の教員免許を取得しながらも、その職には就きませんでした。約 15 年程前に「このまま障害児・者と関わらずに人生を終えてもいいのか？」と自問自答して、ぷれジョブ(現チャレンジワーク、えんジョブ)という活動を県央地区でスタートさせました。

障害児との活動は、「知らない大人との出会い」によって子どもが成長するものですが、実際には大人の方が学ぶことは多いと思います。肌感覚で。

先日は、お客様の弟さん(48 歳)で二十歳前障がいがあるにもかかわらず、障害者手帳も無く、障害年金も未受給。しかも国民年金保険料を支払い続けている状況でした。私はある病院を紹介し、3 回同行。検査結果は IQ72 とボーダーだが、自閉症スペクトラムとの診断を受け、これから手帳取得～障害年金手続き～地域包括支援センターへのパイプなどができました。

こんな風に仕事には全く関係しないことが多いのですが、これもまた今経験したことが次に会う人のお役に立てる可能性があると思うと、必要なことであると思えます。

④ 業界団体での審査業務

生命保険の業界団体は大きく分けて 3 つあります。JAIFA, TLC, MDRT です。そのうちの一つの MDRT に所属しております。長谷川千佳さんもこの団体の信越ブロックで役員として携わっていらっしゃいます。昨年は私が信越ブロック長をさせていただきました。今年からは、MDRT Foundation Japan の審査担当として従事しています。

会員から募った寄付を、資金が必要な NPO などの法人に審査のうえ提供するというお役です。MDRT の業務は年間 60 日くらいあります。

最後に

ロータリークラブに入会してみて、プルデンシャルが掲げる理念・自分の人生の軸となる価値観・MDRT の理念それぞれと相互に親和性が高いと感じています。先輩方のような内面や立ち振る舞いができるよう、還暦手前のこの歳からでも新しいことにチャレンジし、成長できるよう精進したいと思っています。